

# わがまち野田北がわらばん

発行：野田北ふるさとネット

<http://nodakita-furusato.net>

2012年2月10日号(第130号)

## 餅つき道具、十九成へ

矢野智子

宮城県石巻市の牡鹿半島に十九成（くぐなり）浜という地域があります。ここに野田北部の餅つき道具3セットが出張しました。きっかけは『奨学金を贈る会』の久田先生です。野田北部の夏祭りや餅つきに名古屋の中高生を連れて来ていた久田先生をご存知の方も多いいと思います。

東日本大震災後に『東日本大震災被災者応援愛知ボラセン』を立ち上げ、17年前高校生だった教え子の方々が無給のスタッフです。

十九成も石巻市ですが牡鹿半島は孤立していて支援が遅れていたことに気付き、出会い、6月中旬以降愛知から毎週大型バスで0泊3日のボランティア派遣。十九成にバスが着くと「お帰り」と迎えらるほど地域との強い絆をつくっています。

12月22日愛知からレンタカーで野田北部に来てワンボックス車一杯に餅つき道具を積み込みました。とんぼ返りで愛知に戻りその晩にバスで愛知を出発し、翌々日の24日無事に十九成でお餅つき。



お天気にも恵まれとても賑わったようです。「臼を持ってこいと言うので臼はこれですと見せたら驚いてた。」とも。野田のは石臼です。十九成で使っていたのは木の臼だそうです。



木臼・石臼の分岐がどこかにあるそうです。1月に道具の返却に来たスタッフは17年前

当時の様子を「暮合までしか入れなかった。夜に車で連れて来て貰った野田北部は、真っ暗で何も見えなかった。」と話す。ボランティアしたから浪人したと言われないように必死に勉強し、名古屋に居ても出来る活動を考え、募金活動や裏方の経験を積み上げて楽しかったという。高校生の時の経験と結びつきが今も生きていてすごいことです。若い人同士協力しあってバトンを繋いでいる。彼らを見守る大人(久田先生)がいる。今でも高校生のような情熱的な方々でした。

## 落とし物を預かっています！！

昨年12月、大国公園のもちつき大会で、任天堂のDSを落とされた方がいます。野田北部事務所でお預かりしていますので、お心当たりのある方はご連絡をお願いします。野田北部事務所：長田区海運町3丁目6-1 電話番号：735-9388

## 東日本復興トークマラソン報告

矢野智子

昨年3月11日東日本大震災が起き、神戸から多くの方が被災地に入り現地の方々と関係を築いてきました。神戸で応援を続ける方も大勢です。新たに繋がりをもった東日本の被災地の方々の生の声を伺い、東日本のこれからを神戸で語り合っていこうと開催しました。これまでに関わりのある台湾からはメッセージ文を頂き、中越(栃尾)とはスカイプ利用の生中継でメッセージを頂きました。

また、ユーストリームで全てインターネットにライブ放映という実験的な試みも行いました。

会場にお越し頂きました皆さま、様々ご協力頂きました皆さま、どうもありがとうございました。

第一部は東北の方との対談。

- ① 岩手県陸前高田市の広田半島長洞地区にある仮設住宅『長洞元気村』の村上誠二さん・戸羽村長さんはスカイプにて垂水英司さんと対談。仮設住宅を集落内に作れたのはなぜか。地域内の人々の長年にわたる互助が基にあり、震災後も被災を免れた家に分宿という形で地域を離れず暮らし続け、周りの人々の声に耳を傾けて知恵を絞り、諦めることなくタイミングをみて再三行政に協力を求め続けて叶ったことでした。



- ② 宮城県南三陸町志津川の牡蠣養殖加工業の工藤忠清さんは河合節二さんと対談。被災後すぐに支援してくれた方々の言葉に耳を傾け、なによりスピード感を大事にして漁業者や行政と交渉を続けた結果、若手漁業者12名と生産組合を立ち上げました。漁業者だから漁業の再生に力を注ぐ、という熱い思いです。



- ③ 当事宮城県松島町の副町長で今は県庁勤務の西村晃一さんは神田裕さんと対談。出張先から急遽戻って次々と判断・指示する立場の中でも大きな枠で進めていけたのは、17年前たかとり救援基地でのボランティア経験が原点にあるからという。観光地松島はもう再開していますので是非お越しくださいとのこと。皆さんの息づかいの伝わる語りとなりました。

第二部では野田北部から被災地にボランティア派遣された杉江・森下・矢野(病欠川里)の感じたことや、北海道の奥尻出身で当時10歳で被災して今も仕事の合い間に東日本の被災地に通っている女性、学校で応募して被災地へ行った舞子高校生男子、被災地にご親戚がお住まいの神戸耐震大学主催者、神戸大学の留学生などの若者から今回の震災を機に動き、出会い、感じていることを語る機会でした。



休憩後は来神中の石巻市民・気仙沼市民の皆様も合流し、神戸と被災地の取り組みを相互に語りあいました。

その中に偶然にも工藤さんと日頃取引のある気仙沼市大島の方もいて、互いに頑張っていると言葉少なに見つめあう姿に、奥底の力強さをみた気がします。

17年前被災した神戸がこれからの東日本復興に果たせる役割はまだまだ沢山ある、市民同士が語り合う場を神戸で持ち続けることは大切な役割の一つとなる、神戸のまちや人とのつながり方を見つめなおす機会になる、そう思いました。

## 僕の32日間の宮城県的生活

長楽町3丁目 秋山 まさよし

平成23年11月14日午前5時50分長楽町を出発し、中国道～北陸道～新潟経由で現地の宮城県に入りました。

約14時間、車での道のりでした。

私の仕事は電気工事です。TVによく映っている仮設住宅の保温工事のため引き込盤・TV盤・屋外配線・撤去再取付・室内クーラーの電源工事などの仕事です。

仕事は本職なので苦にはなりません、仮設住宅には多くのおじいさん、おばあさん方が住んでいます。その中でも手足の動かない方、対話の機会の少ない方がたくさん居ます。

僕らが仕事をしている時、家には名前も室番号もついていますが「電気屋さんこの表札つけて下さいね。」おばさんには何かの愛着があるものだと思います、直ぐに「何処に付けたいの？」と聞いて付けてあげました。

また、室内のクーラーの電源工事に行くと「電気屋さんコーヒー飲んで下さい。」と言われましたが、「おばちゃん！仕事が終わったらいただきます。」と言い、仕事終わりにコーヒーをいただきました。

僕は正座が苦手でしたが、年上の方との話を聞くには目線を同じくして聞くものだと思っていました。

だが、15分したら足がしびれてきて早々に退散しましたが、今思うと仮設住宅にはお話をしたい方、また何かして欲しい方がたくさんいます。

そう考えると、僕たちはなぜもっと頑張っただけでよかったのかと思います。

東北被災地の皆様には苦しいと思いますが1日でも早くまちの復興が出来ますように。また僕たちで出来ることがあればいつでも協力いたします。(がんばって!!)

## 源平勇者の夢散歩

～地域の史跡を散歩しよう～

福原遷都・源平一ノ谷合戦関連町名

三、長田区関係

◆腕塚町(うでづかちょう)

大正九年に腕塚町となった。町名は駒ヶ林町四丁目にある。「忠度の腕塚」から来ている。兵庫か駒ヶ林付近で敗走の平氏の一軍が上船したとされているところから、西の搦手にいた平忠度は東へ逃げていたと思われ駒ヶ林まで来て岡部六弥忠登に討ち取られたという考えは成り立つ。

一方、落合重信氏は『平家物語散歩』で、腕塚というのは『平家物語』が広まってから後に作られたもので塚の場所をもって忠度の戦死場所とは信じ難い。

腕塚は腕の病を治すというので参拝者が多いため、向こうを張ってその近くに胴塚（野田町八丁目）もできたのだろうと書いている。※この記事は、地域の歴史を散歩しよう実行委員会による「源平勇者の夢散歩」を引用させていただきました。

## 祝！ 新成人

このたび次の方々が、成人式を終えられました。おめでとうございます！

長楽町4丁目	坂部	将基さん
本庄町2丁目	松家	康平さん
本庄町2丁目	新井	公基さん
本庄町4丁目	金谷	麻美さん
本庄町4丁目	福本	雄大さん
本庄町4丁目	夏井	景子さん
本庄町4丁目	西山	和輝さん
本庄町4丁目	堀江	安里沙さん
本庄町4丁目	池田	純太さん
本庄町4丁目	福富	正晃さん
海運町4丁目	中村	友亮さん
海運町4丁目	花房	優さん

## ゴミ出し時のお願い

- ① スプレー缶・ガスボンベを燃えないゴミ（粗ごみ）に出す場合は、他の燃えないゴミと一緒に入れるので無く、必ず穴をあけ、設置している箱に入れるか、燃えないゴミの袋に別に入れて出すようにして下さい。
- ② スプレー缶・ガスボンベを缶・ビン・ペットボトルと一緒に出さないで下さい。  
(缶・ビン・ペットボトルの缶は飲料缶・食料缶等を言います)

## 資源回収について

毎月第一木曜日は各ゴミステーション。  
毎月第三火曜日は大国公園南入口のみ。

## <行事予定>

### 2月

- 12(日) ふれあい喫茶 9:30~(エヴァタウン)
- 13(月) JICA研修 10:00~12:00
- 15(水) 缶・びん・ペットボトル収集日
- 16(木) 容器包装プラスチック収集日  
野田北ふるさとネット定例会 20:00
- 20(月) 燃えないゴミ  
大阪府職員研修 14:00~
- 21(火) 資源回収
- 22(水) 缶・びん・ペットボトル収集日  
防犯クリーンパトロール 20:00
- 23(木) 容器包装プラスチック収集日
- 26(日) ふれあい喫茶 9:30~(エヴァタウン)
- 29(水) 缶・びん・ペットボトル収集日

### 3月

- 1(木) 容器包装プラスチック収集日  
資源回収
- 5(月) 燃えないゴミ収集日
- 7(水) 缶・びん・ペットボトル収集日
- 8(木) 容器包装プラスチック収集日
- 10(土) かわらばん発行予定
- 11(日) ふれあい喫茶 9:30~(エヴァタウン)

<http://nodakita-furusato.net>

## <編集後記>

今回は、東日本被災地支援関連の記事が中心になりましたが、被災地はいま厳冬期で大変な状況です。また復興も、まだまだこれからです。引き続き私たちが出来る支援をして行きたいと思えます。

インフルエンザの猛威くれぐれもご自愛の程 (K)

野田北かわらばん編集委員会  
〒653-0052 長田区海運町 3-6-1  
野田北部まちづくり協議会事務所内  
TEL/FAX 735-9388